



# 株式会社ニレコ(6863)

2015年3月期第2四半期

決算説明会資料

2014年11月27日

本資料における業績予想及び将来の予測等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は様々な要因によりこれらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。

2015年3月期  
(2014/4 - 2015/3)  
第2四半期累計期間  
決算実績について

- 売上高：2,816百万円（前期比△9.2%）  
ウェブ事業、検査機事業が減収。  
期初計画比（△23.9%）は全セグメントが未達。  
特に検査機事業の選果装置の影響が大きい。
  
- 営業損失：129百万円（前期は営業利益79百万円）  
前期比・計画比ともに上記売上減の影響。  
特に収益性の高い選果装置の影響が大きく、検査機  
事業のセグメント利益は若干の赤字。

単位：百万円

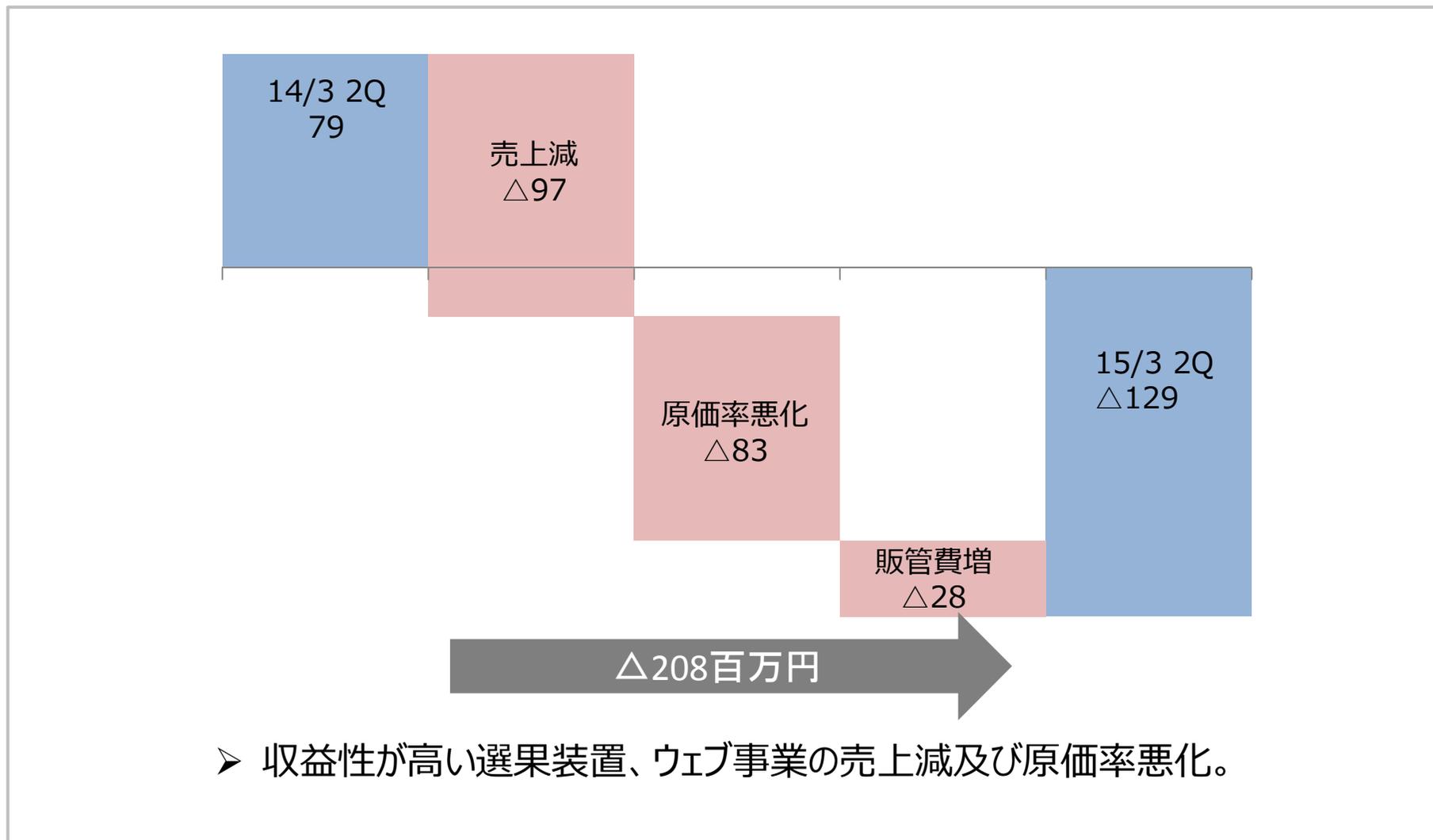
	14/3 2Q	15/3 2Q	15/3 2Q	増減	
	実績	期初計画	実績	前期比	期初計画比
受注高	3,622	3,800	3,118	-504 (-13.9)	-681 (-17.9)
受注残高	2,509	1,903	2,105	-404 (-16.1)	+202 (+10.6)
売上高	3,100	3,700	2,816	-284 (-9.2)	-883 (-23.9)
営業利益	79	200	-129	-208	-329
営業利益率 (%)	2.6	5.4	-		
経常利益	105	230	-105	-210	-335
経常利益率 (%)	3.4	6.2	-		
当期純利益	193	130	-71	-265	-201
当期純利益率 (%)	6.3	3.5	-		
一株当り利益(円)	26.22	17.47	-9.82	-36.04	-27.29
			-		

(カッコ内は伸び率)

# 営業利益増減要因(前期比)



単位：百万円



# セグメント別実績



単位：百万円

		14/3 2Q	15/3 2Q	15/3 2Q	増減	
		実績	期初計画	実績	前期比	期初計画比
プロセス事業	受注高	1,357	1,350	1,050	-307	-299
	受注残高	1,066	803	768	-298	-34
	売上高	1,008	1,300	1,035	+26	-264
	セグメント利益	91	150	110	+18	-39
	セグメント利益率	9.1	11.5	10.7		
ウェブ事業	受注高	1,468	1,500	1,364	-103	-135
	受注残高	800	789	869	+68	+80
	売上高	1,417	1,500	1,284	-132	-215
	セグメント利益	187	160	55	-132	-104
	セグメント利益率	13.3	10.7	4.3		
検査機事業	受注高	776	950	689	-87	-260
	受注残高	642	306	463	-179	+157
	売上高	653	900	482	-170	-417
	セグメント利益	67	150	-24	-92	-174
	セグメント利益率	10.4	16.7	-		

# セグメント別売上高実績概況

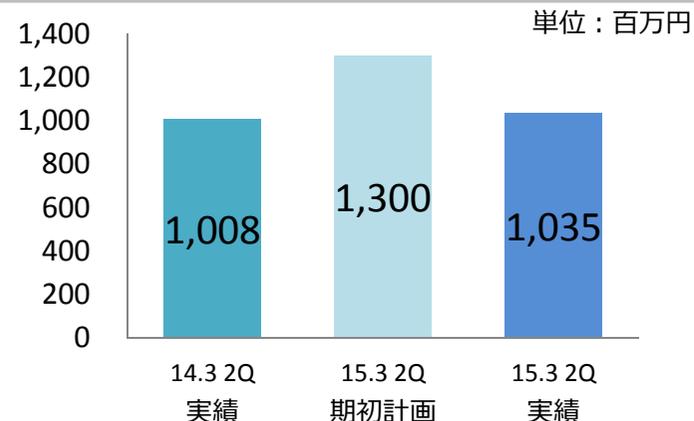


## プロセス事業

計画比  
プロセス、EPCの未達が影響。



プロセスは鉄鋼以外の新分野開拓が想定より進まず。  
EPCは受注の出遅れにより一部下期へズレこみ。

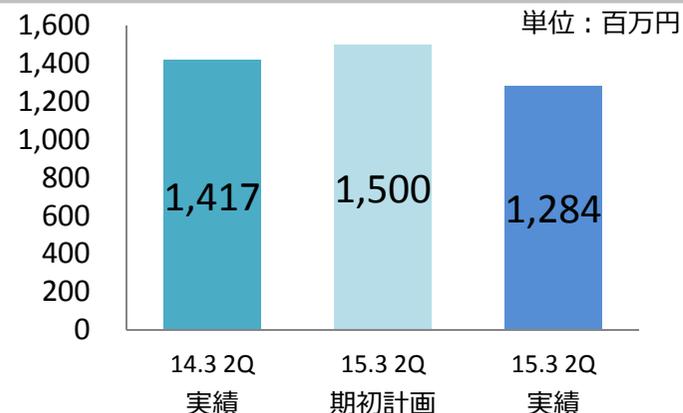


## ウェブ事業

前期比・計画比  
EPCの減収が影響。



停滞する市場で競合とのシェア争いに。

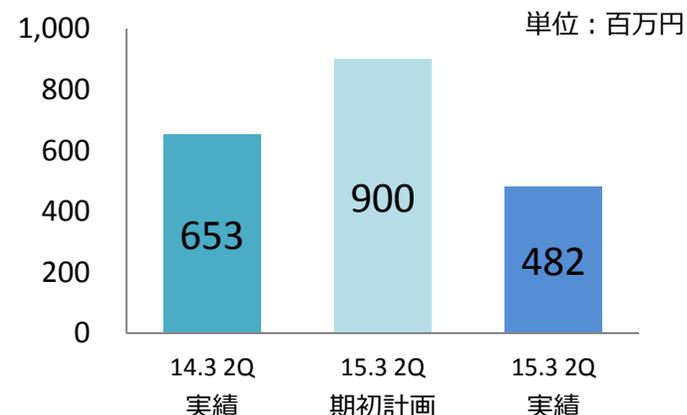


## 検査機事業

前期比・計画比  
選果装置の減収が影響。



農業関連予算の執行が進まず設備投資は先送りに。  
(補助率やTPP交渉の行方など様子見状態が続く。)



# 資産・負債・純資産の状況

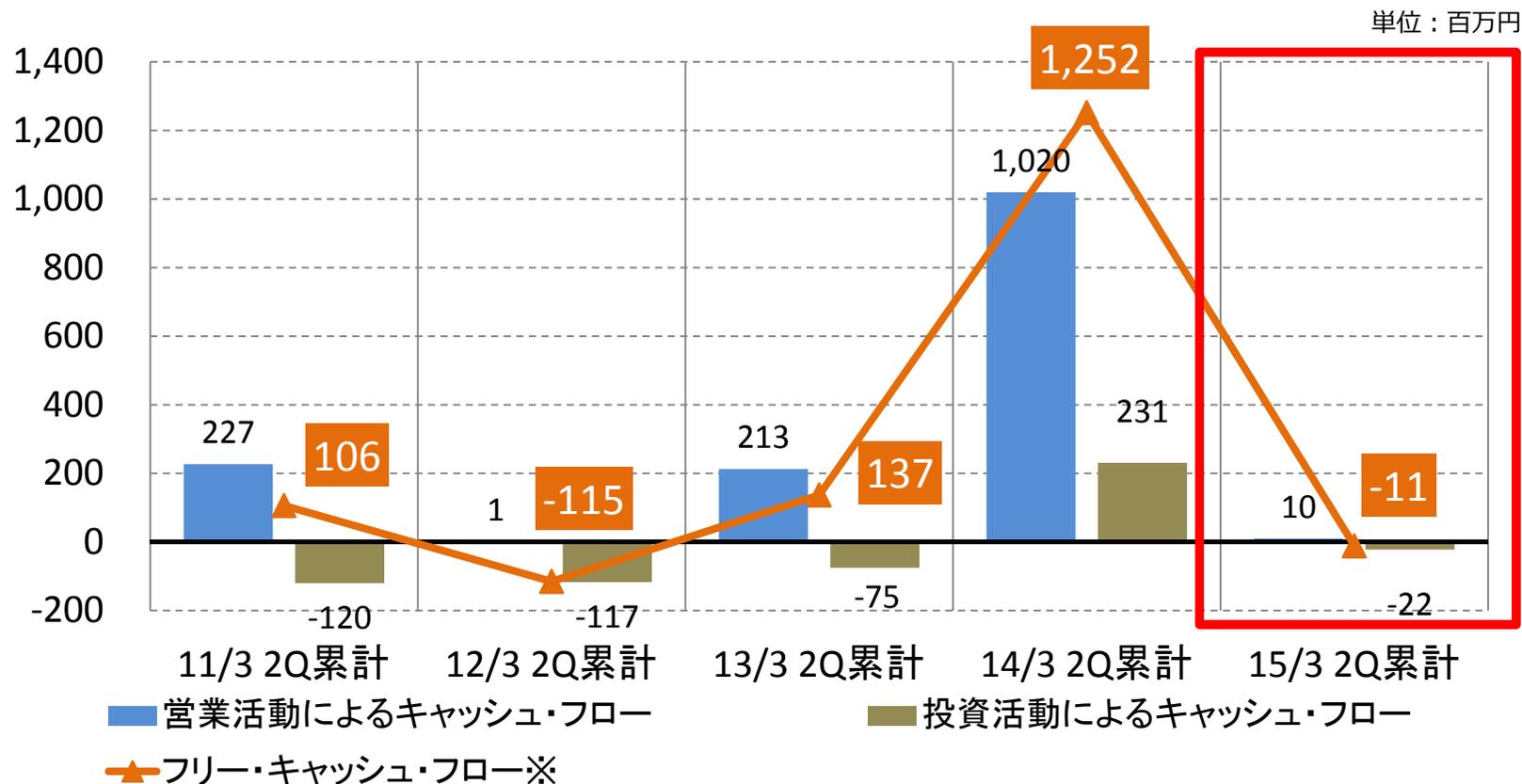


単位：百万円

	14/3		15/3 2Q		増減額	備考
	金額	構成比	金額	構成比		
現金預金	4,842	38.5	4,459	36.4	-383	自己株式の取得などによる支出による減少
売上債権	2,583	20.5	2,317	18.9	-266	売上高の減少
有価証券	51	0.4	71	0.6	+20	
棚卸資産	1,890	15.0	2,015	16.5	+125	出荷済作業未完製品在庫の増加
その他流動資産	385	3.1	447	3.7	+62	
<b>流動資産</b>	<b>9,752</b>	<b>77.5</b>	<b>9,311</b>	<b>76.1</b>	<b>-441</b>	
有形固定資産	1,203	9.5	1,297	10.6	+94	新棟建設による建設仮勘定の増加
無形固定資産	123	1.0	111	0.9	-11	
投資その他資産	1,505	12.0	1,511	12.4	+6	
<b>固定資産</b>	<b>2,832</b>	<b>22.5</b>	<b>2,921</b>	<b>23.9</b>	<b>+89</b>	
<b>資産合計</b>	<b>12,584</b>	<b>100.0</b>	<b>12,232</b>	<b>100.0</b>	<b>-352</b>	
買入債務	267	2.1	295	2.4	+27	
その他流動負債	731	5.8	633	5.2	-97	
<b>流動負債</b>	<b>999</b>	<b>7.9</b>	<b>929</b>	<b>7.6</b>	<b>-70</b>	
固定負債	530	4.2	251	2.0	-279	退職給付に関する会計基準の適用
<b>負債合計</b>	<b>1,529</b>	<b>12.1</b>	<b>1,180</b>	<b>9.6</b>	<b>-349</b>	
<b>純資産合計</b>	<b>11,055</b>	<b>87.9</b>	<b>11,052</b>	<b>90.4</b>	<b>-3</b>	
<b>負債・純資産合計</b>	<b>12,584</b>	<b>100.0</b>	<b>12,232</b>	<b>100.0</b>	<b>-352</b>	

- 自己株式の取得などにより現預金が減少。また、売上高の減少により売上債権が減少。固定負債の減少により自己資本比率は89.6%（前期末比+2.5ポイント）。

# キャッシュ・フローの状況



- 営業活動によるキャッシュ・フローが税金等調整前四半期純損失や売上債権の減少などの影響により10百万円となり、投資活動によるキャッシュ・フローが定期預金の預入や固定資産の取得などにより△22百万円となった。  
 その結果、フリー・キャッシュ・フローは△11百万円となった。

※フリー・キャッシュ・フロー = 営業活動によるキャッシュ・フロー + 投資活動によるキャッシュ・フロー

2015年3月期  
(2014/4 - 2015/3)  
通期見通しについて

➤ 売上高：6,700百万円（前期比△3.2%）

プロセス事業は増収を見込むも、ウェブ事業、検査機事業のマイナス影響を補えず、全体で減収の見通し。  
期初計画比(△13.0%)は全セグメントでほぼ上期の未達分を下方修正。

➤ 営業利益：220百万円（前期比△24.6%）

プロセス事業の増益を見込むも、ウェブ事業、検査機事業の減収による影響。  
期初計画比(△63.3%)は売上高の下方修正に伴い、ほぼ上期未達分を下方修正。

単位：百万円

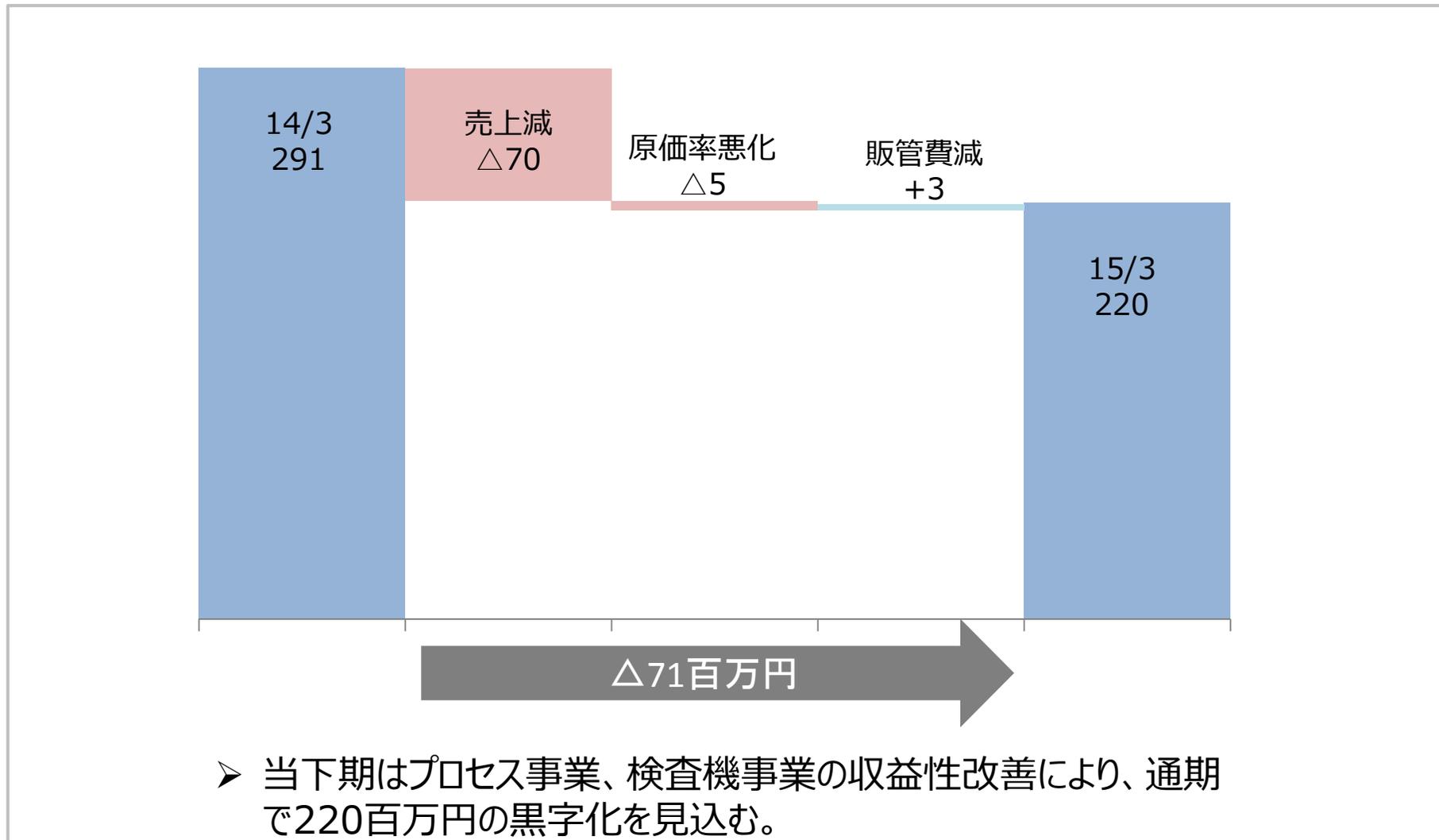
	14/3 実績	15/3 期初計画	15/3 修正計画	増減	
				前期比	期初計画比
受注高	6,737	7,800	6,800	+62 (+0.9)	-1,000 (-12.8)
売上高	6,920	7,700	6,700	-220 (-3.2)	-1,000 (-13.0)
営業利益	291	600	220	-71	-380
営業利益率	4.2	7.8	3.3	(-24.6)	(-63.3)
経常利益	361	650	270	-91	-380
経常利益率	5.2	8.4	4.0	(-25.4)	(-58.5)
当期純利益	373	370	160	-213	-210
当期純利益率	5.4	4.8	2.4	(-57.2)	(-56.8)
一株当り利益(円)	50.40	49.72	22.18	-28.22 (-56.0)	-27.54 (-55.4)

(カッコ内は伸び率)

# 営業利益増減要因(前期比)



単位：百万円



# セグメント別今期見通し



単位：百万円

		14/3	15/3	15/3	増減	
		実績	期初計画	修正計画	前期比	期初計画比
プロセス事業	受注高	2,344	2,850	2,650	+305	-200
	売上高	2,308	2,800	2,600	+291	-200
	セグメント利益	242	400	350	+107	-50
	セグメント利益率	10.5	14.3	13.5		
ウェブ事業	受注高	3,019	3,000	2,700	-319	-300
	売上高	2,979	3,000	2,700	-279	-300
	セグメント利益	352	360	220	-132	-140
	セグメント利益率	11.8	12.0	8.1		
検査機事業	受注高	1,334	1,950	1,450	+115	-500
	売上高	1,597	1,900	1,400	-197	-500
	セグメント利益	214	360	170	-44	-190
	セグメント利益率	13.4	18.9	12.1		

### ➤ 国内：提案営業による潜在ニーズの発掘

- レーザー形状計、板幅計、携帯 / ロボット・マーカなどの品質と生産効率向上を実現する新製品群を積極的に提案。
- プロセス製品は鉄鋼分野以外の顧客開拓に注力。環境、エネルギー、化学など。

### ➤ 海外：販売・サービス網の確立による海外顧客の開拓

- 中国、台湾：新規代理店（中国は前下期、台湾は当上期から）に変更、協力関係を強化。
- 韓国：子会社を設立。（この11月より営業を開始。）

### ➤ 差別化製品の開発・投入（ハイ・エンドからミッド・レンジまで）

- 真空環境対応耳端位置制御装置の販売を強化。
- コストダウンしたウェブ・コントローラを下期に投入。
- 高性能耳端位置制御装置の開発。（来期投入を目指す。）

### ➤ 食品包装資材分野の開拓

- 安全志向の高まり・商品の差別化に食品包装資材の重要性が増大。  
⇒重点分野として営業・開発に注力。

### ➤ アジアにおける生販体制の更なる強化

- 現地のニーズに合わせた製品を現地で生産することによりコストダウンを図るとともに、海外での市場シェア拡大を狙う。

### ➤ 無地検査装置：新製品の拡販注力

- Mujiken+の営業活動に注力するとともに、廉価版を4Qに投入。
- 二次電池電極シート検査装置の新型機を4Qに投入。

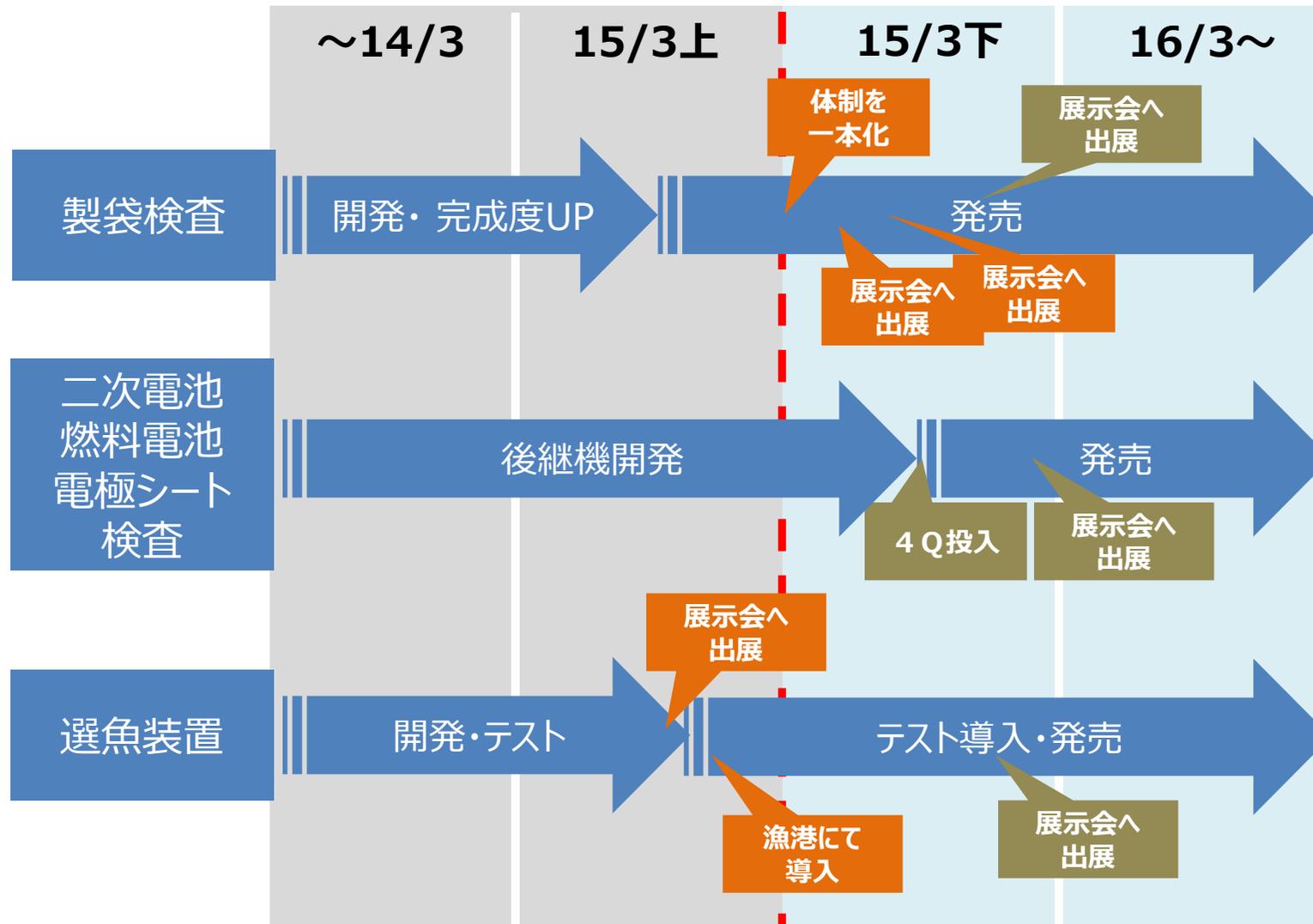
### ➤ 選果装置：国内＋海外

- 国内：3Qに入り、老朽設備を中心に引き合いが増加。
- 海外：北米・韓国からの受注に加え、豪州から引き合い。

### ➤ 製袋品検査装置：袋外観・袋内異物検査の認知向上

- ウェブ事業部の外観検査装置を取り込み、柔軟な提案を可能に。
- 展示会への参加など積極的なPRによる認知度向上に注力。

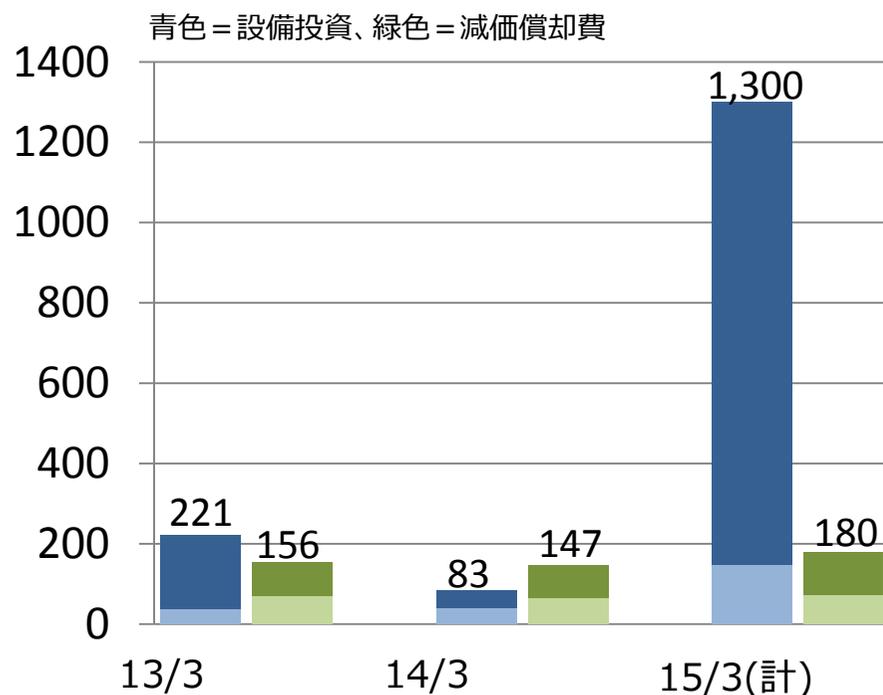
# 新規開拓事業の進捗



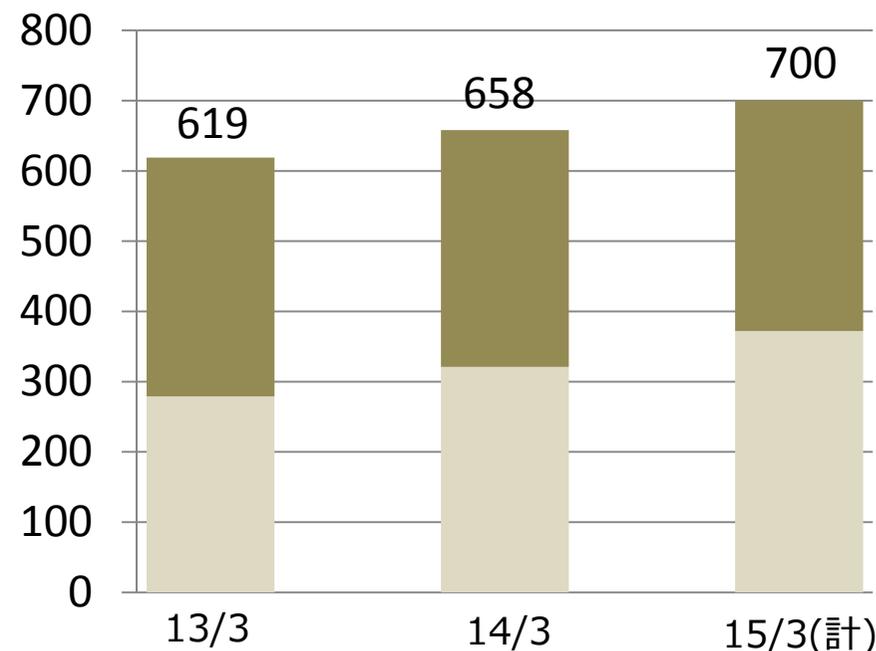
茶色は今後の予定

単位：百万円

## 設備投資、減価償却費

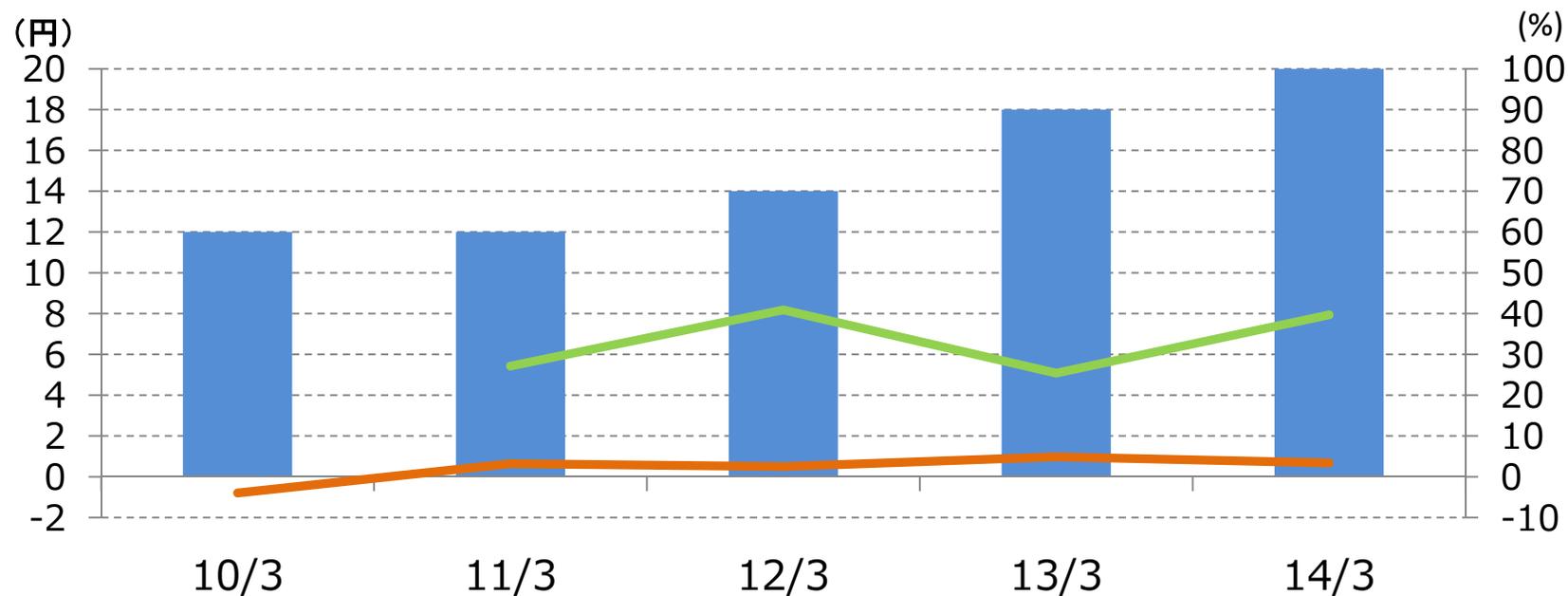


## 研究開発費



グラフは上から下期、上期

- 15/3期の設備投資・減価償却費（計画）の増加は、八王子事業所の老朽化による建て替え及び耐震補強のための設備投資額、約12億によるもの。建設は来年4月の竣工に向けて予定通りの進捗。



	10/3	11/3	12/3	13/3	14/3
配当金(円)	12	12	14	18	20
配当性向 (%)	—	27.1	40.9	25.4	39.7
ROE (%)	-4.0	3.2	2.5	4.9	3.4

- 当上期は赤字と厳しい結果になったものの、安定的な配当の継続及び当下期見通しを勘案し、中間配当金は10円と前年中間時と同額を決定。
- 当上期に自己株式買付(282,300株)を実施。今後も株主還元に注力。

# 參考資料

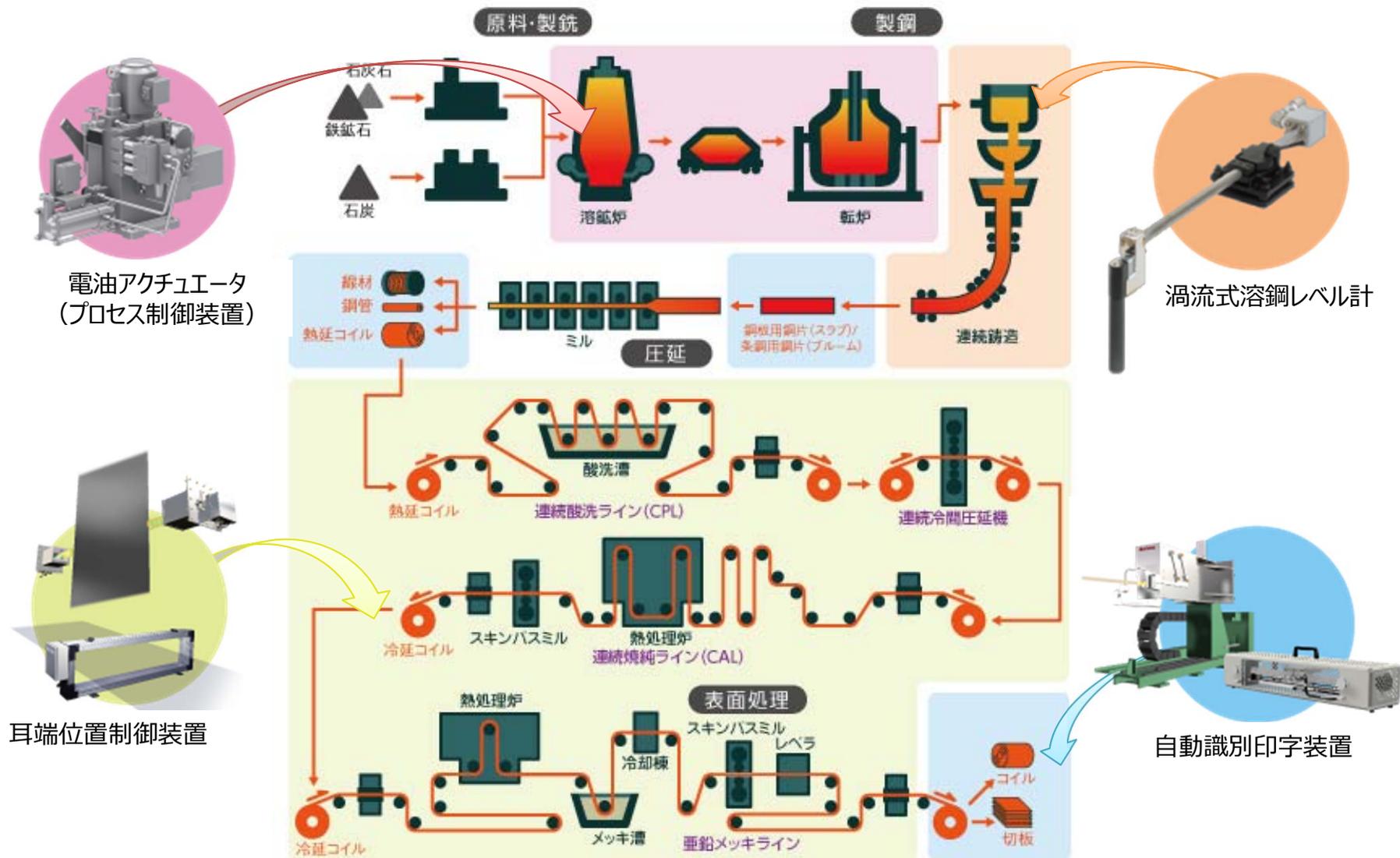
会社名	株式会社ニレコ
代表取締役社長	川路 憲一
設立	1950年11月
資本金	3,072百万円
従業員数	340 名 ※
売上高	6,920百万円※
当期純利益	373百万円※
本店所在地	東京都八王子市石川町2951-4 <a href="http://www.nireco.jp">http://www.nireco.jp</a>

(※2014年3月期連結ベース)

# プロセス事業

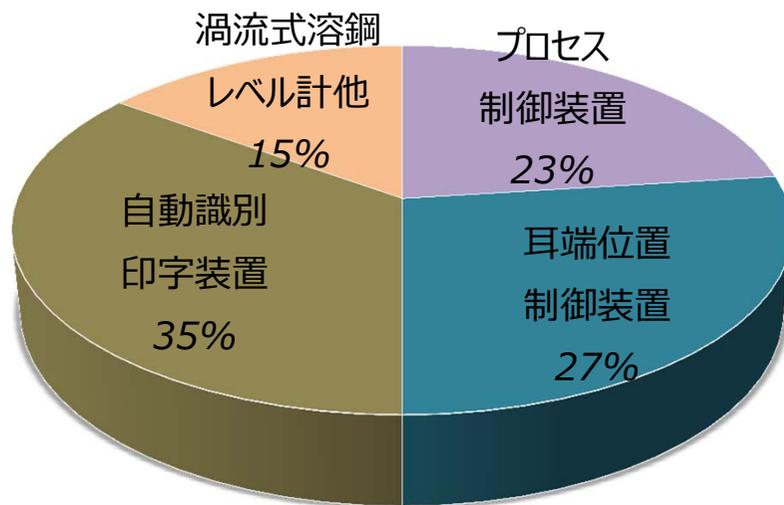


プロセス事業は 主に鉄鋼・非鉄金属製品の生産ラインで使われる制御・検査装置を取り扱っています。

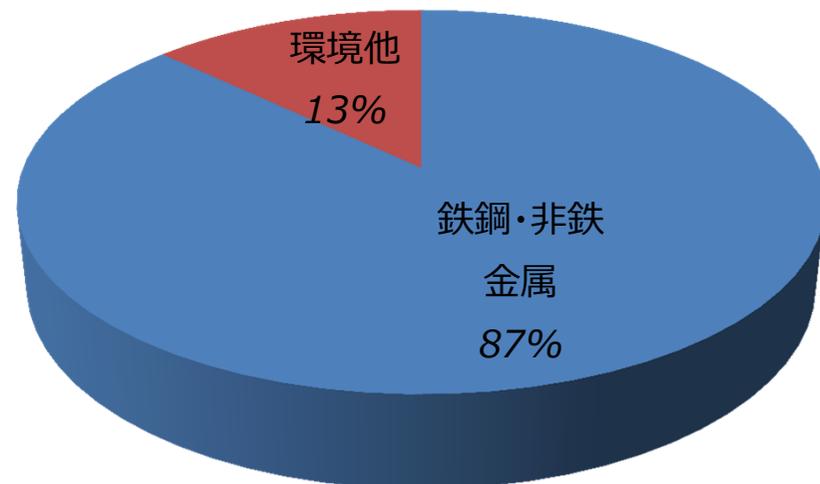


15/3上期：1,035百万円

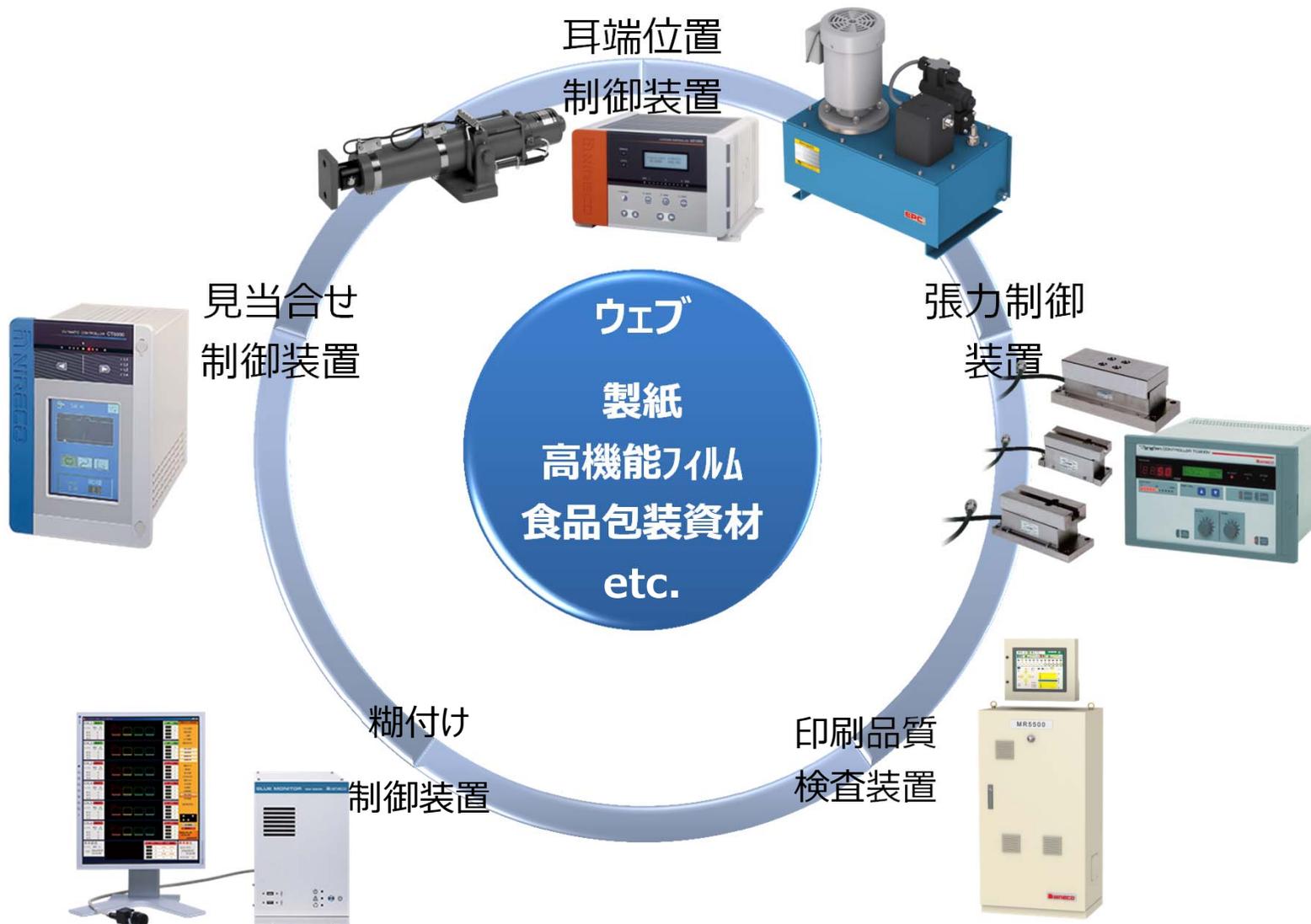
### 製品別構成比



### 業種別構成比

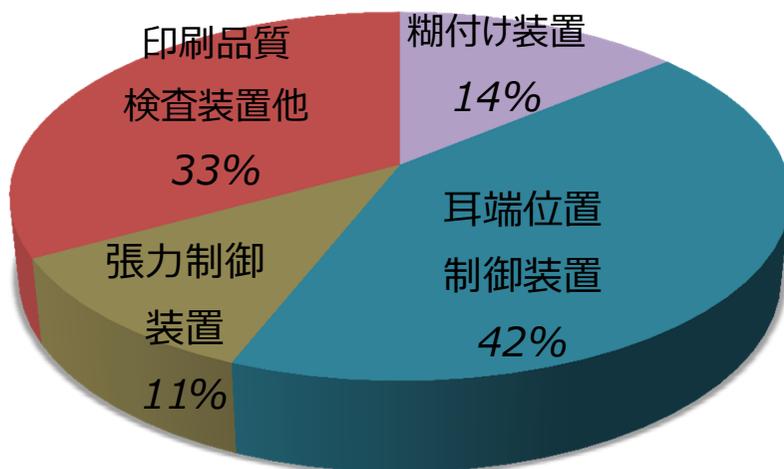


ウェブ事業は主に、製紙から印刷、電子部材に至るまで、幅広い産業分野で使われるウェブ（平らで薄い素材）を制御・検査する装置を取り扱っています。

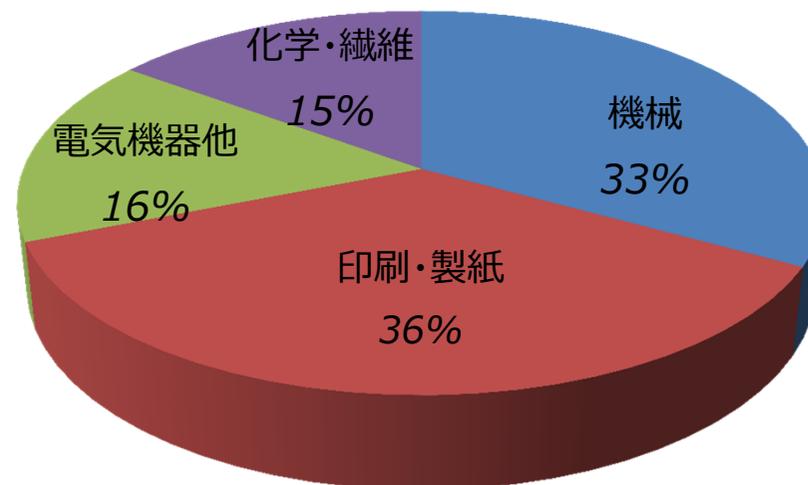


15/3上期：1,284百万円

### 製品別構成比



### 業種別構成比



検査機事業は 農業から二次電池、電子部材に至るまで幅広い製品の品質検査装置を取り扱っております。30年以上にわたり培ってきた画像処理技術がベースとなっております。

## 無地検査装置



## 選果装置



## 製袋検査装置



## 魚選別装置



## 画像検査装置

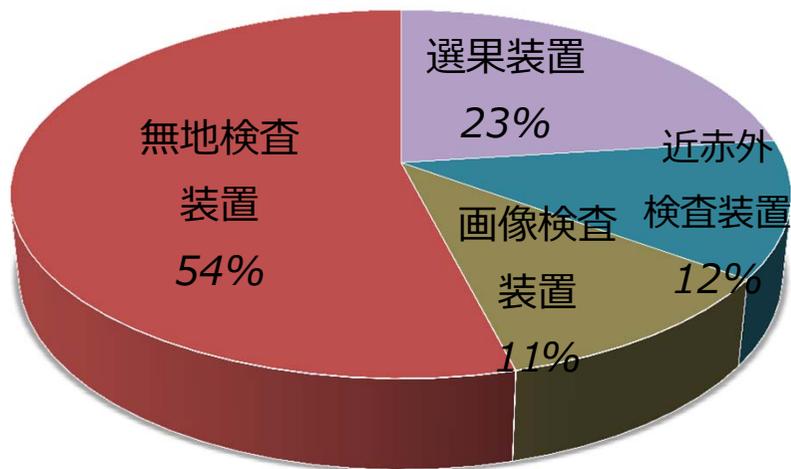


## 近赤外検査装置

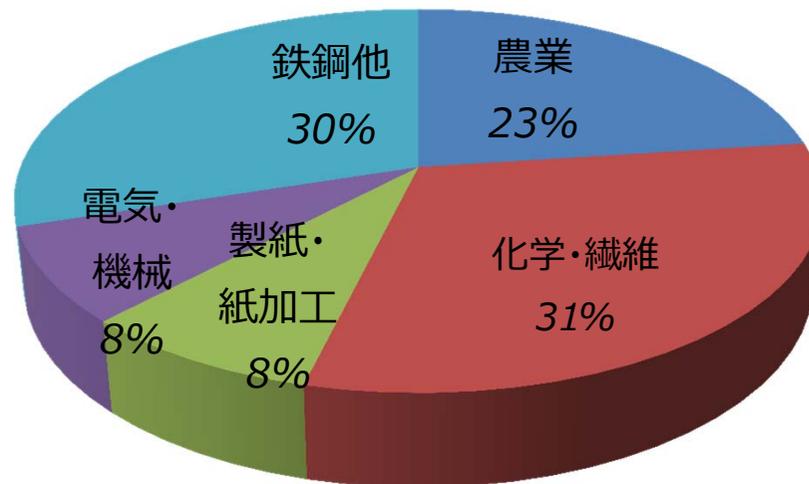


15/3上期：482百万円

製品別構成比



業種別構成比



A light blue silhouette of a world map is centered in the background. Overlaid on the map is the text "SENSING & CONTROL" in a large, bold, black, sans-serif font.

# SENSING & CONTROL

電話:042-642-3111

HPアドレス: <http://www.nireco.com>

IR関連のご質問・ご意見はこちらへ

<http://www.nireco.jp/inq/index.html>